

ミニブタを用いた トランスレーショナルリサーチ ～ヒト医療への橋渡しを目指して～

2024

6.28

(Fri)

18:00-21:00

会場

岐阜薬科大学 8階演習室

(岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科内)

〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西1丁目25-4

対象

大学教職員
および学生

方法

ハイブリット
(現地またはZoom)

事前申込制 (開催当日まで受付)

https://zoom.us/webinar/register/WN_8ALwg56pRAe0JATtQRxb7A


18:00-18:05 開会のご挨拶

COMITセンター長/革新的モダリティ創出部門 教授 秋山 治彦 先生(大学院医学系研究科)

18:05-18:40

「モデル動物としてのミニブタの意義(げっ歯類との比較)」

岐阜大学COMIT 動物医科学研究開発部門 准教授 高須 正規 先生(高等研究院)

18:40-19:05

「マイクロミニピッグの特徴的な活用事例と地産地消型の推奨」

富士マイクラ株式会社代表取締役 佐竹 典明 先生

19:05-19:55

「ミニブタモデルを活用する先端的医療技術開発」

名古屋大学大学院医学系研究科 個別化医療技術開発講座 特任教授
人間拡張・手の外科学講座 前教授 平田 仁 先生

19:55-20:00 閉会のご挨拶

COMIT 動物医科学研究開発部門長 教授 伊藤 直人 先生(応用生物科学部)

20:00-21:00 ネットワーキング(会場のみ)

●「岐阜大学 高等研究院 One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター」は、「名古屋大学 One Medicine生命・創薬共創プラットフォーム」と連携し、「One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点」を設置しています。本拠点は東海国立大学機構が両大学を強化する連携拠点支援事業における支援対象に認定されています。

お問い合わせ:岐阜大学 高等研究院 One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター

E-mail: comit@t.gifu-u.ac.jp HP: <https://comit.gifu-u.ac.jp/>

主催:岐阜大学 高等研究院 One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター

名古屋大学 One Medicine 生命・創薬共創プラットフォーム